AWEP NEWS LETTER No.42 June 2015 アジア女性自立プロジェクト http://tcc117.jp/awep/ AWEP NEWS LETTER No.42 June 2015 アジア女性自立プロジェクト http://tcc117.jp/awep/

AWEP からのホットなお知らせ

AWEP が主催したり、出店するイベントの情報です。ぜひご参加ください。 詳細は事務局にお問い合わせください。

のぞいてみてください♥ 出店イベント情報

- ●6月27日(土)、28日(日)10時~16時 第3回日・タイ・カルチャー・フェア 場所:京都市伏見青少年活動センター(伏見区総合庁舎4F)
- ●7月25日(土)11時~ サザンモールマルシェ 場所:サザンモール六甲2F
- ●8月29日(土)、30日(日)18時頃から
 - にわのあかり2015年 場所:神戸市相楽園

AWEP 製品を購入できるお店

◆AWEP 製品お取扱い店(イベントのみの販売もあり)

福岡市 女性エンパワーメントセンター福岡/092-738-0138

松山市 マザーアース /089-934-8738 明石市 カマーラフール/078-913-1074 神戸市灘区(公財)神戸学生青年センター/078-851-2760

神戸市須磨区 shop 小春日和/078-732-6233 神戸市中央区 方龍/078-331-0766

神戸市長田区 カフェ ナドゥリ/078-777-2732 神戸市垂水区 カフェ ディラン/078-708-6319

生駒郡 きらら/0745-75-6019

交野市 green stone/070-5663-6376

豊中市 おかまちコミュニティカフェ KITTO/06-6841-5120 名古屋市 オゾン/052-935-8738

名古屋市 フェアトレードショップ風's/052-962-5557 掛川市 Village/0537-22-3799

越谷市 トーク/048-986-7990

清瀬市 チョウタリの家/042-497-2383 西多摩郡 ギャリーレイコ/042-597-6406

三鷹市 るま・ばぐ一す/0422-41-4666 練馬区 ビーンズ・アクト/03-3557-1041

杉並区 千手観音/03-3393-0294 渋谷区 ぐらする一つ/03-5458-1746

葛飾区 白い牛/03-3694-5468 文京区 TEN'S Shop/03-5834-7675

砺波市 グレーパリィ/0763-37-1636 花巻市 おいものせなか/0198-22-7291

岩手県秋田県 能代市 MOMO/0185-73-3619 十和田市 風のひろば/0176-25-1811

札幌市 バリ・ハイ/011-613-0717

◆AWEP 製品お取り扱いグループ(主にイベント販売)

西宮市 西宮友の会/西宮市 JAFS 西宮ぞうすいの会 姫路市 兵庫県立大学国際看護サークル NITW 神戸市 神戸大学国際協力 NGO PEPUP

加古川市 カトリック加古川教会 つなぐ

ハナジョス バーン・ノーク

●フェアトレードに参加しよう●

AWEP では、フェアトレード製品を委託・買取販売していただける店舗・グループを募集しています。学祭や地域のイベントなどでも販 売いただけます。残った製品は返品可能です。詳細は事務局まで お問い合わせください。

いが まと た

2014 年度下半期 新規入会のみなさん(50 音順、敬称略) <賛助会員>鳴海千佳子、西脇鈴代、中森俊久、多田典子

他1名 (明示の承諾をいただいた方のみご氏名を掲載しています。)

2015年5月末日現在の会員数

〈運営会員〉27名、〈賛助会員〉58名、合計85名 *2015 年度も引き続き、会員として AWEP へのご協力をお願い致し ます。新規会員も随時募集中です。

特定非営利活動法人 アジア女性自立プロジェクト



アジア女性自立プロジェクトは、アジア女性のエンパワメントに取り組む NGO です。1994年より活動 を開始し、アジア地域で暮らす女性たちとのフェアトレード、日本国内での在日外国人のための生活相談、情報発信などを行っています。アジアの女性たちが暴力や搾取を受けることなく、自らの人生 に尊厳を持ち、主体的に生きることのできる社会の創造を目指します。



AWEP 最新情報をメールでお届け

AWEP のメールマガジンに登録しませんか?ボランティア情報や 旬なイベント情報、日々の事務所の様子が届きます。

登録は簡単!無料です。awep@tcc117.orgまでお名前と登録する メールアドレスをお知らせください。支援して下さる方々と共に考 え、悩み、喜び・・・、そんな AWEP でありたいと思います。

2014年 10月~2015年5月のできごと

(2014)

5月16日

 $\boldsymbol{\sigma}$

<取材・記事掲載など>

(2014)	
10月11日	「流通するソーシャルプロダクツ フェアトレード商品を考え
	る」ゲストスピーカーとして参加(大阪)
10月19日	神戸クラフツアーケード出店 さをり織りミサンガ体験開催
10月29日	第3回 AWEP 理事会
10 月 25 日	和マルシェ出店(サザンモール六甲)
11月16日	イベントで販売(関学)
11月19日	AWEP フェア開催(神戸学生青年センター)
~12月26日	
11月29日	グッゲンハイム出店(神戸)
12月6日	AWEP Fun Fan Party(ネパール料理)開催(大阪)
12月10日	AWEP ランチ会・タイのお話(TCC)
12月13日	クリスマスマルシェ(サザンモール六甲)
12月14日	ヒューライツ大阪 20 周年記念式典出席
12月19日	神戸市民クリスマス出店(ミカエル教会)
12月20日	ワンワールドフェスティバル for youth 出店(大阪)
(2015)	
2月5~16日	ネパールから来たさをり展開催(2月15日お話会)(神戸)
2月7,8日	ワン・ワールド・フェスティバル出店(大阪)
2月8日	西宮国際交流デー出店
3月3,4日	垂水廉売市場なかよし市出店
3月7,8日	尼崎女性フェスティバル出店
3月15日	神戸国際交流フェア 2015 出店
4月25日	ネパールで地震発生、募金活動開始
5月4,5日	アースデイ神戸出店(みなとの森公園)
5月9日	第 4 回 AWEP 理事会
5月10日	アースデー大阪出店(浜寺公園)

事務所体制が若干変化したけど、スタッフのガンバリに光があり ます(いなだ)

・週に1回ボランティアに来ています。事務局スタッフのがんばって いる姿を見ながら、のんびり楽しく作業しています(岡内)

・力を合わせて頑張りましょう。(笠原)

AWEP 第 1 期通常総会

〇神戸新聞朝刊 2015 年 5 月 8 日「ネパール地震 女性の救済を」

・春にネパールに行ってから、ネパールが好きでボランティアをさ せていただくことになりました(亀尾)

・ボランティアあっちこっち、引っ張りだこになり過ぎている足 10 本 のタコみたいな気分のこの頃です。でも自分の解釈では中心で ちゃんと女性学を実行しているつもりなんですじゃ。だから許して ね。(チェイス)

就職活動が忙しいですが、AWEPの皆さんから元気をもらいにま た事務所に行かせていただきたいと思います(^^)(西谷)

・新体制になって2年目突入。メインスタッフのお顔が少し変わっ たようですが細~く・長~く・しかし力強くで行きまっしょい! (矢野)

AWEP for all, Everyone for AWEP, Hopes from AWEP to the whole world! (吉田)

アジアの女性と手をつなぐ

WEP STYLE No.42



(特活)アジア女性自立プロジェクト(AWEP)

アジア女性自立プロジェクトはアジア女性のエンパワメントに取り組む NGO です。 〒653-0052 神戸市長田区海運町 3-3-8 たかとりコミュニティセンター内 TEL/FAX 078-734-3633

ネパール、大地震後の生産者の状況







4月25日、ネパール、カトマンズの中西部でM7.8の大地震が発 生、その後 5 月 12 日にも M7.3 の地震が起こり、甚大な被害をもた らしました。AWEP のパートナーである、ビーズ製品を作る KABW と、さをり織り製品を作るシャクティ・サムハの方々は、地震発生の 数時間後、ようやくつながった国際電話で安否を確認しましたが、 その後日数が経って、メンバーが亡くなってしまったことや、家が全 壊したメンバーが多数いることなど被害状況がわかってきました。

被害の大きかったカトマンズ北東部、シンドゥパルチョーク郡のシ ャクティ・サムハのホステルは全壊し、15名の10代の女性たちは4 日間、飲まず食わずのまま野外で救援を待っていました。他の地域 のホステルの女性を含む総勢 84 名の女性たちは、余震で建物が 倒壊することを恐れ、3週間近く野外生活を送ることになりました。

地震が発生して1カ月が経過し、余震が減った5月31日、被災 地の学校が再開、シャクティ・サムハの女性たちも安全が確認され たホステルに身を寄せています。地震発生から止まっていたフェア トレード製品の生産もようやく再開しました。余震のたびに手を止 め、揺れが大きければ屋外に飛び出すこともありますが、少しずつ 生産を進めています。

女性たちは経験したことのない大きな地震と、その後に続く余震 によって、心が休まらない毎日を送っています。日本からはメッセー ジや募金、フェアトレード製品の購入を通して、応援していきたいと 思っています。(大森恵実)

写真上: 人身売買防止の啓発を行うシャクティ・サムハのメンバー(ヌワコット) 写真左: 地震発生直後野外で身を寄せ合うホステルの女性(カトマンズ) 写真右:壊滅する程の被害を受けた山間部の村(シンドゥパルチョーク)

被災地で女性への暴力が起こらないように

今回地震の被害が大きいカトマンズ周辺地域のうち、ヌ ワコット郡、マカワンプール郡、シンドゥパルチョーク郡は、 もともと人身売買多発地域で、シャクティ・サムハが人身売 買反対のための活動を行ってきた地域でもあります。シャ クティ・サムハは、このような震災の混乱の中で人身売買 が起こることを懸念しています。親が片づけや物資の確保 で子どもの目を離した隙を狙われたり、援助の名前を借り て、ブローカーが近づいてくる可能性もあります。

そのため、シャクティ・サムハのメンバーはホステルの女 性たちの保護と並行して、被災地へ救援物資を届け、若い 女性やその親に人身売買防止のための啓発活動を行って います。また、避難場所での女性へのさまざまな暴力を防 止するため、女性が安心して着替えたり、医療支援が受け られる安全スペースの設置を始めています。(大森恵実)

「ネパール地震女性支援募金」にご協力を

https://www.facebook.com/awepsharethehope

AWEP は、このような被災地の女性支援と人身売買防止活動を支 援するため、「ネパール地震女性支援募金-Share the Hope-」(フェイ スブックページ)で現地の最新情報を掲載し、募金を受け付けていま す。5 月 31 日までに 59 件 1.332.743 円のご寄付(うち 546.812 円は LUSH チャリティ・ポットの緊急支援)をお寄せいただき、現地へ 2 回送 金(373,948円)、第3回目の送金を準備しています。これまでにシャク ティ・サムハを通してテントや毛布、食糧、懐中電灯、生理用品などが 被災者に届きました。今後は特に被災地での人身売買防止と被災し た女性たちの復興支援を行って行きます。女性が主体となって進める 草の根の活動に、どうかご協力をお願いします。

<<募金受付口座>>

- ■郵便振替口座 アジア女性自立プロジェクト 01150-4-4234
- ■ゆうちょ銀行 店名四三八 店番438

番号 3111461 アジア女性自立プロジェクト

通信欄に「ネパール地震女性支援募金」と明記ください。ゆうちょ銀行にお 振込みの方はお名前、ご住所などをメールなどでお知らせください。領収 書などをお送りします。事務費(15%以下)を除き、全額を現地に送ります。

